

宝塚市政記者クラブ各位

－第 7 回支援本部会議について－

- 1 開催日時 平成 23 年 3 月 28 日（月） 午後 2 時 30 分から
- 2 場 所 特別会議室
- 3 出席者 別紙参照
- 4 決定事項
- (1) 市民から集まった物資等の被災地への搬送について
 - ・市民から集まった支援物資（3/27(日)までにダンボール 200 箱分の物資が収集された）、および市の備蓄物資については、3 月 28 日に大船渡市、および大槌町に日通を通じて搬送する。
 - ・本会議は、毎週火曜日の 17:30 の定例会とする。
- 5 確認及び報告事項
 - (1) 炊き出し支援について
 - ・3 月 25 日(金)から 28 日（月）までの間、大船渡市にて本市教育委員会より職員および給食調理員 3 名で豚汁の炊き出し支援を実施。（1,500 食）
 - (2) 消防救助支援関係
 - ・第五次の派遣部隊(8 名)が、3/26(土)に出発した。
 - (3) 住宅支援関係について
 - ・被災者支援のための住宅供給については、市営住宅 15 戸に加え、その他の市の公共施設のうちで住宅として即時に提供可能なものを把握した。
 - ・入居者のほか、親戚等を頼って市内に避難して来ている方々の生活サポート等が必要になってくると思われるため、引き続き検討する。（現在の市営住宅入居者は、NPO や指定管理者がフォローしている）
 - ・被災者によっては、子どもの学校や保育所に関することや、障がいのある方など、現状では市の窓口が複数となっているため、受け入れ体制を一元化するよう検討する。
- 6 その他の確認事項
 - (1) 現在、検討されている専属的に取り組む本部事務局の体制として、に退職者ボランティア制度の活用提案があった。責任ある判断を行う必要があることから、この活用を含め、早急に体制を検討する。
 - (2) 市の実施する各種支援について、連合自治会等市民を対象に報告会の開催を予定。
 - (3) 炊き出しの第 2 次派遣など必要と考えられる支援は、各部署で判断して行う。
 - (4) 学校での義援金が 537,000 円ほど集まったので、市全体の義援金の扱いと調整する。
 - (5) 議会で 50 万円集まり、活用を検討してほしいとの意向が示された。
- 7 問合せ先
事務局 安全安心課
TEL 0797-77-2078（直通）

(別紙)

第7回支援会議出席者名簿

本部長	中川市長
副本部長	坂井副市長
	山下副市長
	伊達教育長
	南上下水道事業管理者
本部長	
	企画経営部長
	行政改革担当部長
	総務部長
	市民環境部長
	健康福祉部長
	子ども未来部長
	都市産業活力部長
	都市整備担当部長
	都市安全部長
	消防長
	議会事務局長
	管理部長
	学校教育部長
	社会教育部長
	経営統括部長
会計管理者	